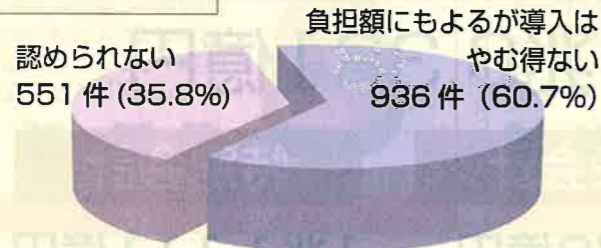


# 民主党敬老パスアンケート報告

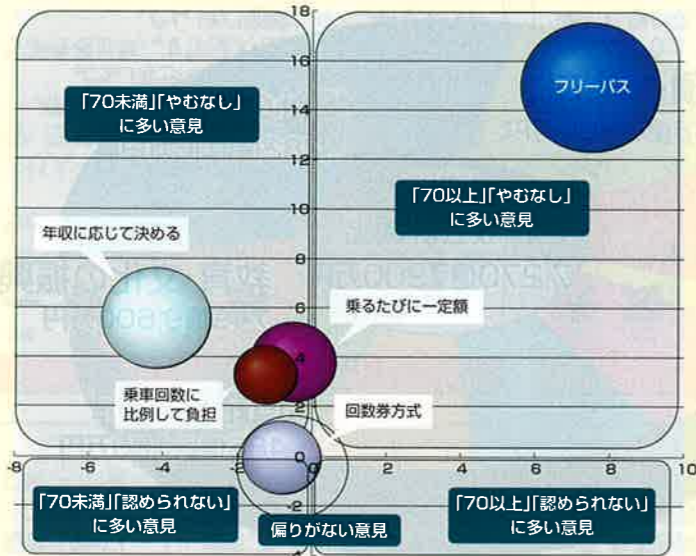
民主党敬老パスアンケートは、去年11月、市内全区より無差別に選んだ5万軒に配布。添付はがきの返送により得られた回答を分析しています。分析は行政学専門の兵庫県立大学大学院准教授の中野雅至先生に依頼しました。

## 敬老パスアンケート(概要報告)

### 利用者負担について



### 負担のあり方について自由記入欄を分析



フリーパス	121	健康維持・医療費削減において不可欠	46
回数券方式	38	現状維持以外認められない	62
タクシー券	4	無計画、無駄が多い	88
乗るたびに一定額	45	年金暮らしのため	24
乗車回数に比例して負担	25	バスに関する調査不足	19
年取に応じて決める	73	その他	34
多少の負担は仕方ない	76	将来的な展望のため	8
交付年齢の引き上げ	36	廃止して他の施策を充実させるべき	8
利用できる地域の制限	19	廃止	7
時間帯を制限する	10	老人優遇はやめるべき	15
特例を設ける	8	その他	3
現状の改善(鉄道・政策)	21	民主党への意見	23
不正	6	利用している回数	15
その他	25	その他(廃止・存続以外の意見)	15

民主党では、12月末まで市民の皆様  
にアンケート調査を行ないました。

1500件におよぶ返信を頂きました。

回答者の6割強が70歳以上の方で、  
利用者負担についても、6割強の方から、  
負担額によるが導入はやむを得ないと  
の回答状況でした。

又、フリーパスを望む声が非常に多い  
という結果を得ました。

議員団では、市に現状報告を要請。

1月30日、市当局より現状説明を受け、  
市民からの要望を伝えました。市からは、  
民間事業者との交渉中であり、民間事  
業者の協力が得られない限り制度の維  
持も難しいという報告を受けました。

こうした状況を受け、矢田市長あてに与  
党3会派で申し入れ書を2月1日に提出  
したところです。

## 中野雅至准教授のコメント(アンケートの自由記入欄の分析)

### 現在のパスは、商品としての価値が高い

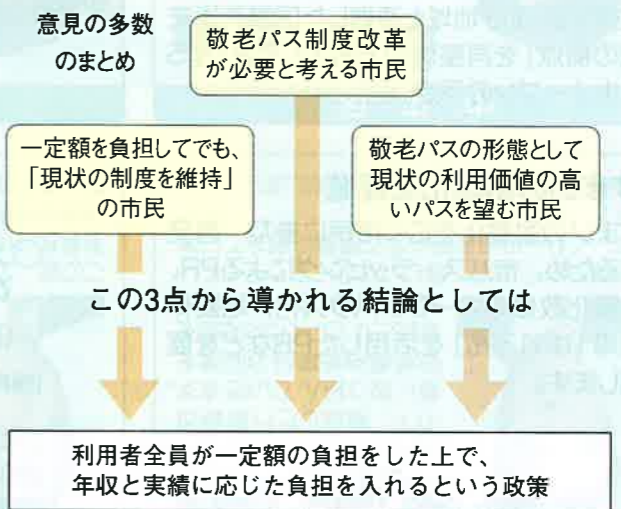
自由記入に書かれたアンケートの結果から市  
民の期待、声を分析すると、予想に反して一  
部の負担を望む声が多かった。これを分析す  
ると、現在の敬老パスは、商品としての価値も  
高いこと、無料であることにより、引け目を感じ  
ている人も多いこと、市の財政が苦しく一定額  
の負担はやむをえないと考える人が多数になっ  
ていることが浮かび上がってくる。

一方で自由記述に意見を寄せる人は、一定  
の理解ある人、関心のある層であることも考え  
られることから、アンケートに浮かび上がらない  
意見をどうすくい上げるかの課題もある。

### 更なる市民の声を集めるべき

自由記述を中心にする、もっとアンケート数を多くするなど、さらに多くの市民の声をあつめる努力を  
していけば、また違った市民の声を集められるのではないかと。神戸市会の民主党がこのアンケートに  
5万枚のポスティングを行い、返信が1500件を越す市民意見をひろい上げたことは、評価できるし、こ  
れからさらに期待される場所ではないかと。

### アンケートの分析結果から浮かび上がっている方向性



### 市当局への申し入れ書

1. できる限り利用者の負担軽減が図られるよう、さらに民間バス事業者との交渉に当たること。
2. 低所得者に対しては、現在民間バス事業者と交渉中の対策「世帯非課税かつ本人収入80万円以下の者、100回無料乗車」では不十分であり、対象者・無料乗車回数とも拡充すること。
3. 高頻度利用者に対しては、負担の抑制を図るために選択できる仕組みを導入すること。

申し入れ書の内容に加え、フリーパス方式が残せないか、地域間格差に配慮できないかなど、  
今後は、3月市会の場において市当局と議論を尽くしていきます。

### アンケート結果概要

○回答者の内訳	○利用者負担について	○やむなく利用者負担の場合は
・70歳以上 955件 (62.0%)	・負担額にもよるが導入はやむ得ない 936件 (60.7%)	・①ワンコイン 566件 (36.7%)
・70歳未満 574件 (37.2%)	・認められない 551件 (35.8%)	・②フリーパス 318件 (20.6%)
		・①と②の選択 270件 (17.5%)
		返信総数 1541通

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

400字以内で、名前(仮名可)おすまいの区、電話番号を記入の上

ご意見・ご感想を  
お待ちしております。

FAX : 322-6161

メール : [press@kobe-minshu.jp](mailto:press@kobe-minshu.jp) まで